

A10

# αモデルにおいて Microsoft 365 へ最適な通信経路で接続 自治体の快適なコミュニケーション環境整備に貢献する A10 Thunder CFW

## 顧客名：

山口県

## 業種：

地方自治体

## A10 のソリューション：

A10 Thunder CFWによる Microsoft 365 トラフィックのオフロード

## 課題：

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、テレワーク環境の整備が急務に
- β/β'モデルへの移行は、大規模な投資が必要
- 三層分離となるαモデルでの Microsoft 365 へのアクセス方法を模索

## 導入効果：

- セキュアなαモデルを維持しながら Microsoft 365 への通信が可能に
- 県のセキュリティクラウドへの負荷増大を回避
- Microsoft 365 向けトラフィックの振り分けで最適な経路で接続可能な環境整備



### 山口県

デジタル推進局  
デジタル・ガバメント推進課  
主任 田中 清弘氏

## Case Study

両社がA10を提案したのは、Microsoft 365に対する通信の振り分けにおいて多くの実績を持っており、かつコストパフォーマンスに優れていたことが、山口県が求める環境に最適だったことが背景にあります。特に、SSL/TLS復号による暗号化通信の可視化が標準で備わり、追加費用がかかる他社のソリューションと比べて構成もシンプルでした。Microsoft 365以外のクラウドサービス利用も将来的には検討する可能性があったため、拡張性の高さも決め手の一つでした。

IJ が提供する Microsoft 365 ダイレクト接続サービスを利用して Microsoft 365 にアクセスするために、前段にA10 Thunder CFWを設置することで、既存環境を大きく変更することなく、Microsoft 365 の通信のオフロードが実現できます。「セキュアなαモデルでありながらシームレスなクラウドサービス活用が可能だと判断しました」と田中氏は言います。

結果として、αモデルを維持したままで Microsoft 365 への最適なアクセスを実現する基盤として、A10 Thunder CFWが採用されました。

## ソリューション：自治体のクラウドサービス活用を支えるセキュリティプラットフォーム

A10 Thunder CFW は、通信・サービス事業者から企業や自治体まで、さまざまな組織の可用性とセキュリティを確保するための機能を統合した統合型 ADC+ ファイアウォール製品です。

クラウドアプリケーションの通信を振り分けて、Microsoft 365 をはじめとしたクラウドサービス利用時のトラフィックの負荷軽減を実現するクラウドアクセスプロキシ機能、不正通信を防ぐ URL フィルタリングやレイヤー 4 ファイアウォール機能、暗号化通信を悪用する攻撃の対策やテナント制御を実現する SSL/TLS 可視化機能、サーバー負荷分散による可用性の確保やサイト間 IPsec VPN など、自治体のクラウドサービスの利活用を支援する多様な機能を一台で提供します。これらの機能は、独自 OS である ACOS (Advanced Core Operating System) に組み込まれ、ソフトウェアとハードウェアによって高い性能で提供されます。

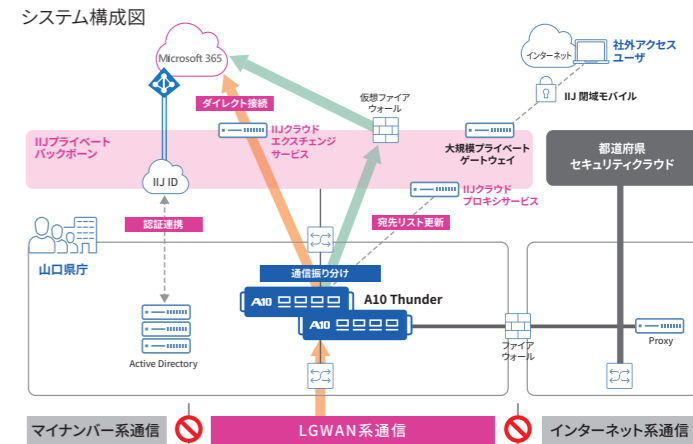
## 導入効果：Microsoft 365 通信を適切な経路に振り分け、安定した基盤づくりに大きく貢献

現在は、職員約 4,300 名ほどが Microsoft 365 へアクセスできる環境を整えており、庁内ネットワークにおいて A10 Thunder CFW が、クラウドアクセスプロキシとして通信の振り分けを実施しています。職員同士の打ち合わせや会議はもちろん、社外との打ち合わせにおいても Microsoft Teams が利用され、コミュニケーション基盤として全庁的な利用が広がっています。IJ の認証サービスと A10 Thunder CFW が連携することで Microsoft 365 の個人テナント制御も可能になっています。

庁内の職員は、普段から LGWAN 接続系の端末で業務を行っており、全ての外部向け通信は A10 Thunder CFW を経由させています。そのなかで、Microsoft 365 への通信のみを IJ の Microsoft 365 ダイレクト接続サービス「IJ クラウドエクステンジサービス for Microsoft」を活用し、最適な経路で接続しています。テレワーク環境も IJ の閉域 SIM で接続の上で、A10 Thunder CFW で通信制御し、「IJ クラウドエクステンジサービス for Microsoft」に接続しています。どの環境においても安定して動作しており、遅延のない快適なネットワーク基盤の整備を実現しています。

なお、Microsoft 365 の URL の定期的な変更については、A10 Thunder CFW の設定変更を自動化する IJ クラウドプロキシサービスと組み合わせることで対応しています。

A10 Thunder CFW により、庁内およびテレワーク環境であっても、Microsoft 365 などの各種クラウドサービスが活用できるようになりました。その結果、Microsoft Teams による円滑なコミュニケーション環境が全庁に拡大しただけでなく、Office アプリケーションでの共同編集など業務におけるクラウドサービスの新たな活用方法も始まっているなど、現場からは評価の声が寄せられています。



またαモデルが堅持できたことで、県下にある 20 団体が利用する県のセキュリティクラウドへの負荷増を回避できたことも大きいと語ります。「βモデルで直接 Microsoft 365 にアクセスする環境では、セキュリティクラウドにて一本化しているインターネット接続口にトラフィックが集中してしまう可能性も。それが回避できたのは、トラフィックをセキュリティクラウドに経由させないネットワークを整備できたからこそ」と田中氏は評価します。

A10 Thunder CFW については、新たなクラウドサービスを活用する際に通信の最適な振り分けを実施するために重要な基盤の一つになっているのは間違いなくと力説します。「我々の部署では現在クラウドストレージサービスの Box のテナントを保有しており、A10 を使った Box 通信の振り分けも検討しています。他の部署では、他のクラウドサービスについての振り分けに関する相談も受けており、今後のクラウドサービス利用に欠かせない基幹製品として位置付けています」。

## 今後の展開：ガバメントクラウドなど新たな環境への適切な対応とクラウドサービス利用の拡張に期待

山口県は今後について、ガバメントクラウドへの移行や Office アプリケーションをはじめとした Microsoft ソリューションのサポート終了などが大きなイベントとして控えており、2025 年が大きな節目となって、新たな対応に迫られることを想定しています。総務省のセキュリティガイドラインなどを見据えながら、適切な対応を進めていく計画です。「行政手続きのオンライン化など、県民の皆様がデジタルの恩恵が得られるような環境づくりも早急に進めていくなかで、既存のオンプレ環境の見直しを含めて業務の効率化やコスト削減にも取り組んでいきたいです」と田中氏は意欲的に語ります。

また、県全体でデジタル改革を推進するなかで、クラウドサービスの利用もさらに広がってくることは間違いありません。「いろいろな部局でクラウドサービス活用が検討されており、安全かつ利便性の高い環境づくりがこれからも必要になってきます。クラウドサービスへの振り分けを担う A10 のソリューションを、これまで以上に有効利用していきたい」と今後について田中氏に語っていただきました。

## A10 Networks / A10 ネットワークス株式会社について

A10 Networks (NYSE: ATEN) は、サービス事業者やクラウド事業者および企業で利用される 5G ネットワークやマルチクラウドアプリケーションのセキュリティを確保します。高度な分析や機械学習、インテリジェントな自動化機能により、ミッションクリティカルなアプリケーションを保護し、信頼性と可用性を担保します。A10 Networks は 2004 年に設立されました。米国カリフォルニア州サンノゼに本拠地を置き、世界 117 か国のお客様にサービスを提供しています。

A10 ネットワークス株式会社は A10 Networks の日本子会社であり、お客様の意見や要望を積極的に取り入れ、革新的なアプリケーションネットワークソリューションをご提供することを使命としています。

[www.a10networks.co.jp/](http://www.a10networks.co.jp/)

Facebook : <https://www.facebook.com/A10networksjapan>

記載された内容は 2022 年 10 月時点の情報です。



山口県

## LEARN MORE ABOUT A10 NETWORKS

お問い合わせ：

[a10networks.co.jp/contact](http://a10networks.co.jp/contact)

## A10 ネットワークス株式会社

[www.a10networks.co.jp](http://www.a10networks.co.jp)

©2022 A10 Networks, Inc. All rights reserved. A10 ロゴ、A10 Networks は米国およびその他の各国における A10 Networks, Inc. の商標または登録商標です。その他上記全ての商品およびサービスの名称はそれら各社の商標です。A10 Networks は本書の誤りに関して責任を負いません。A10 Networks は、予告なく本書を変更、修正、勘違い、および改訂する権利を留保します。製品の仕様や機能は、変更する場合もございますので、ご注意ください。商標について詳しくはホームページをご覧ください。www.a10networks.com/a10-trademarks Part Number: A10-CS-prefyamaguchi-02 Jul 2023

# WORKATION in YAMAGUCHI

山口型ワーケーション

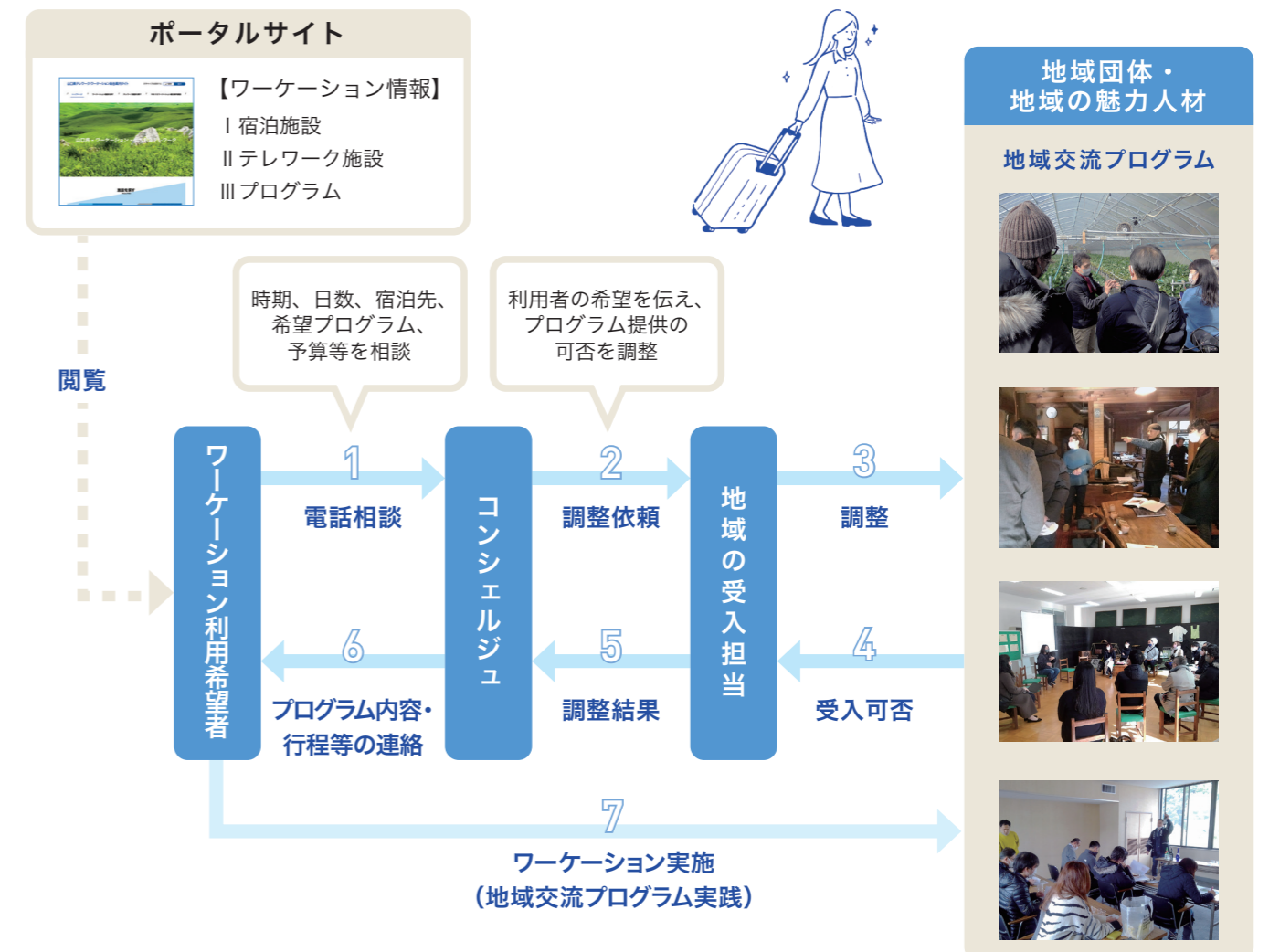


## コンシェルジュサービス

やまぐちワーケーション総合案内施設「YY! GATEWAY」に配置しているコンシェルジュは以下のサービスを提供します。



## ワーケーション受入までの流れ - 地域課題解決型の例 -



山口県 WORKATION in YAMAGUCHI  
ワーケーション  
地方創生ビジネス

豊かな自然と温暖な気候風土に恵まれ  
全国的にも暮らしやすい県として評価を受ける「山口県」  
新たな地方創生ビジネスにチャレンジしたい  
地域づくりに関わりたい、自然・文化に親しみたい  
そんなあなたのビジネスプランの実現に向け  
山口の地でワーケーションはいかがですか。



山口県テレワーク・ワーケーション総合案内サイト

山口県 ワーケーション

検索